

(様式第1号)

指定管理者制度導入施設の管理運営状況【令和 7 年度】

※1～6, 9:施設所管課記入
7:指定管理者記入
8:指定管理者及び施設所管課記入

指 定 管 理 者 名	高倉地区振興協議会
施 設 所 管 課	地域交流センター

1. 施設名

施設名	大崎市古川高倉地区公民館 (大崎市古川高倉総合研修センター)	施 設 の 住 所	大崎市古川中沢字中沢屋敷242番地
		電 話 番 号	0229-52-2399

2. 施設の概要

設 置 年 月 日	昭和55年4月1日	設置条例等	大崎市公民館条例(平成18年大崎市条例第126号) 大崎市農業研修センター条例 (平成18年大崎市条例207号)
設 置 目 的	教育, 学術及び文化に関する各種の事業を行い, もって市民教養の向上, 健康の増進及び情操の純化を図り, 生活文化の振興及び社会福祉の増進に寄与する。		
施 設 の 内 容	敷地面積:1554.00㎡ 延床面積:530.58㎡ ホール・研修室・和室・調理実習室		
利 用 料 金	(区分)1時間当たり ホール:470円 研修室:120円 和室:220円 調理実習室:320円		
閉 館 日 , 開 館 時 間	閉館日:12月29日から翌年の1月3日まで 開館時間:午前9時から午後9時まで		

3. これまでの管理運営状況

期 間	管 理 形 態	管理受託者又は指定管理者等
平成 24 年度～平成 26 年度	1.直営・2.管理受託・3.指定管理・4.その他 3	高倉地区振興協議会
平成 27 年度～平成 29 年度	1.直営・2.管理受託・3.指定管理・4.その他 3	高倉地区振興協議会
平成 30 年度～令和 4 年度	1.直営・2.管理受託・3.指定管理・4.その他 3	高倉地区振興協議会
令和 5 年度～	1.直営・2.管理受託・3.指定管理・4.その他 3	高倉地区振興協議会

4. 現指定管理者の指定期間

指定期間	令和 5年 4月 1日 ～ 令和 10年 3月31日 (5 年 0 ヶ月)
選定方法	2 1.公募 (応募者数: 団体) 2.非公募

5. 指定管理料

令和 7 年度(ア)	令和 6 年度(イ)	(ア) - (イ)
12,873 千円	12,868 千円	5 千円

※(ア)は当該年度, (イ)は前年度とし, それぞれ決算額ベース。

6. 指定管理者が行う管理運営業務の内容

指定事業(業務): 1.生涯学習事業に関する業務 2.管理物件の利用許可等に関する業務 3.管理物件の維持管理に関する業務
自主事業: 1.旧高倉小学校施設貸出管理業務 2.日本郵便配達員労働環境改善支援業務

7. 利用実績等

(1)利用者数

(単位:人, 件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
令和 6 年度	379	317	266	533	381	277	699	305	388	1,031	527	516	5,619
令和 7 年度	596	668	286	509	589	546	603	442	225	284	997	565	6,310

主な増減要因	・選挙(7/20 参議院選挙,2/8 衆議院議員選挙)が実施された。 ・地域内の団体, サークルの利用は例年通りだったが, スポ少団体が土日に長時間の利用があった。
--------	---

※上段に前年度実績を記載し, 下段に当該年度実績を記載すること。

※指定事業に係る利用者数を記載し, 自主事業による人数・件数は記載しないこと。

(2)利用料金収入

(単位:千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
令和 6 年度	1.2	4.2	1.1	10.4	6.8	5.5	0.1	4.7	11.4	25.1	18.1	15.8	104.4
令和 7 年度	2.1	3.0	7.0	6.0	13.2	8.5	0.4	4.4	5.7	8.6	22.6	14.0	95.5

主な増減要因	・8月は, 猛暑日・真夏日が多く, 熱中症予防対策としてエアコンの使用時間が増加したため, 前年度を上回る利用となった。一方で, 年間を通しては適切な温度管理や節電への取り組みにより, 総使用量は前年度より下回る結果となった。
--------	---

※上段に前年度実績を記載し, 下段に当該年度実績を記載すること。

※指定事業に係る利用料金を記載し, 自主事業による収入は記載しないこと。

(3)サービス向上や利用者数の増加等のために実施した主な取組み

- ・来館者が訪れて最初に目につく玄関に、講座案内のお知らせを設置したり、レイアウトを工夫し、見やすく分かりやすい情報発信に努めた。(講座後の写真の掲示や、予定カレンダーなど分かりやすい広報を心がけた。)
- ・事業の魅力向上のため、アンケートを毎回実施し、次の講座に向けたニーズの把握を行い、また広報が固定化しないようにチラシや講座の内容を見直したり、利用者の関心を引く情報発信に努めた。
- ・利用者のニーズに応じて、ニュースポーツ用具(クラブ、室内用グラウンドゴルフボール、マジックナイン)を整備し、より利用しやすい環境づくりに努めた。

(4)施設利用者の主な声やその対応

- ・駐車場が狭いとの声があるが、地区行事の際には、旧高倉小学校の校舎裏やまた、元JA支店跡地、土地改良区の駐車場を借用させていただいて対応している。

(5)施設の管理運営における課題

- ・建物、設備の老朽化における利用者の安全性と利便性の確保
- ・光熱水費の高騰への対応(サービスを維持しながら省エネを推進)
- ・利用者数の維持・拡大(若い世代の利用促進)
- ・安全、安心な施設運営(熱中症対策、防災対策、防犯対策の継続)

8. 管理運営状況

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価
------	------	------	------

1 施設全般の管理運営に関する業務 ※ 該当しない項目については、「－」を記入してください。

(1) 人員配置	管理運営に必要な人員及び有資格者を配置している。	○	○
(2) 職員研修	業務に必要な職員研修や教育等を適切に行っている。	○	○
(3) 管理記録	各種の管理記録(業務日誌等)を適切に整備、保管している。	○	○
(4) 安全管理	日常の安全管理や緊急時のマニュアル整備等の体制を整備している。	○	○
(5) 清掃・維持管理	施設、設備等の保守点検や維持管理等を適切に行っている。	○	○
(6) 施設等の修繕	施設や備品等の修繕を適切に行っている。	○	○

2 利用者に関する業務

(1) 利用状況	事業計画書等に基づく利用者数や施設の稼働率がある。	○	○
(2) 利用料金	利用料金の設定、徴収、減免、還付等の手続きを適切に行っている。	○	○
(3) 利用者満足度	利用者ニーズの把握に向けた取組みを行っている。	○	○

3 事業の実施

(1) 指定事業	仕様書、事業計画書に基づく事業を実施している。	○	○
(2) 自主事業	施設の設置目的に沿った自主事業を実施している。	○	○

4 個人情報の取扱い

(1) 個人情報の保護	協定書等に基づき適切に個人情報を取扱っている。	○	○
-------------	-------------------------	---	---

5 管理運営業務の収支等

(1) 収支状況	事業計画書等に基づく妥当な事業収支である。	○	○
(2) 効率的な運営	経費の節減や利用料金収入の向上に向けた取組みを行っている。	○	○
(3) 経理事務	専用口座、帳簿等を備え、適切な経理事務を行っている。	○	○

評価	評価の考え方
◎ (優良)	協定書や事業計画書等より優れた内容で管理運営を行った。
○ (良好)	協定書や事業計画書等に基づき適正な管理運営を行った。
△ (課題有)	協定書や事業計画書等を下回る内容であり、一部の業務に改善が必要である。
× (改善要)	協定書や事業計画書等に基づく管理運営が行われなかったため改善を要する。

9. 施設所管課の総合評価

施設内にサロン(フリースペース)を設置することで、貸館で利用しない住民にも公民館に来てもらい、活動をす
るきっかけづくりをしている。

また、単独では事業実施が難しい場合は近隣の公民館といっしょにすることで開催を可能にし、その地域との交
流を深めたり、チャレンジdayなど魅力ある内容の少年教室を実施することで地域の宝である子どもたちの成長を
促せていることは大変有意義なことであるので、継続して実施していただきたい。